

私たちのふるさと秋田を次世代へ引き継ぐために

秋田県議会議員

佐藤のぶき

……………県議会活動報告……………

7月2日 6月議会総括審査にて
質疑を行いました。

1. 新型コロナウイルス感染症に対する今後の対応について
2. 洋上風力発電について
3. クマ対策について



新型コロナウイルス 感染症について

あなたが使える
緊急支援



(随時更新)

県の相談窓口・
対応状況などの
お知らせ



(随時更新)

本年度開催された議会の主な議決内容

第1回定例会 4月16日本会議

- 新興感染症対策事業
- 災害医療体制整備事業
- 比内地鶏需要回復緊急対策事業
- 県産水産物供給平準化事業
- 経営安定資金貸付事業 など

第1回定例会 4月16日本会議

- 秋田県新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金給付事業

5月27日、28日本会議

- 新興感染症対策事業
- 県立高校冷房設備設置事業
- 「秋田のお宿」県民応援事業
- 「秋田の飲食店」県民応援事業
- 観光エリア創成支援事業
- 「秋田の魅力を再発見!」推進事業
- バス事業利用促進緊急対策事業
- 県農畜水産物学校給食等活用緊急対策事業
- 生活福祉資金等貸付事業 など

県政にかかわる疑問や質問がございましたら、お気軽にお声をかけてください。

自由民主党 能代市山本郡第一支部

〒018-2401 山本郡三種町鵜川字大曲53-2
電話 0185-88-8919 FAX 0185-88-8250
Eメール info@sato-nobuki.com



Link 県民と自由民主党
会派をつなぐ
リンク

発行／令和2年9月10日
ご質問、ご意見をお聞かせください。
編集／秋田県議会自由民主党会派 政務調査会
〒010-8570 秋田市山王4丁目1番1号[県議会内]
電話 018-860-2040 FAX 860-2102

県民と自由民主党会派をつなぐ

Link リンク

2020.9 No.37

みんなが輝く令和の秋田づくり

～県民に安心、地域に希望、未来に責任～

ごあいさつ

自由民主党会派 会長 鶴田 有司

日頃より、秋田県議会自民党会派を力強く支えて頂いている、県民の皆様に厚くお礼申し上げます。今般の新型コロナウイルス感染症の世界規模での厳しい状況は先の見えない不安をおおり心配やからではいられません。今後も、地域の感染拡大防止及び経済の影響に関する情報収集を図り、一日も早く県民の皆様が元の生活を取り戻せることに、全力を尽くして参ります。

さて、秋田県では、令和2年度から5年間の県政運営の指針となる「第2期あきた未来総合戦略」が新たに策定されております。県議会自民党会派としても、産業振興による安定した人材確保や、スマート農業の展開による所得の向上と豊かな暮らしの実現、若者の県内定着・回帰・結婚・出産・子育ての支援、若者が活躍し誰もが安全で安心に生活できる地域を目指し、引き続き人口減少対策及び将来に夢を持てる秋田の創生を、秋田県所属自民党国會議員とともに積極的に取り組んで参りますので、皆様からのさらなるご指導、ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。



感染症予防はひとりひとりの意識で、大きく
実を結びます。ご家族皆さま、くれぐれも
お身体にお気をつけてお過ごしください。



はじめに、7月3日に発生した熊本県をはじめ九州地方や中部地方を襲った令和2年豪雨災害により被災された皆さまに対し、心からお悔やみとお見舞いを申し上げますとともに、被災地の一日も早い復興・復旧をお祈り申し上げます。

能代山本地域の皆様には、日ごろから大変お世話になっておりますことを、この場をお借りし、深く感謝申し上げます。

さて、社会を新型コロナウイルス感染症ですが、国内外において勢いが衰えず、本県においても8月7日に14名のクラスターが発生し、8月29日には49例目も確認されております。感染された方々には、心からお見舞いを申し上げるとともに、一日も早い事態の終息と、平稳な生活を取り戻せるよう切に願っております。感染者や濃厚接触者は、社会からの心無い誹謗中傷により心への大きなダメージ受けているようです。「明日は我が身」ということを胸に、「思いやりの心」で見守っていただけますよう、心からお願いいたします。

コロナ禍において、社会面や経済面への影響は計り知れないものがあり、県民の皆さまには大きな不安を与えておりますが、山積する地域課題解決はもとより、県政発展のため、引き続き全力で取り組んで参りますので、今後ともご指導・ご鞭撻のほど、よろしくお願ひいたします。



秋田県議会議員
農林水産委員会委員長

佐藤 信喜